

発議第2号

2025日本万国博覧会の大阪・関西への誘致に係る決議について

上記の議案を、別紙のとおり岩出市議会会議規則第14条第1項の規定により提出
します。

平成30年3月6日提出

提出者	岩出市議会議員	山本	重信
賛成者	〃	玉田	隆紀
賛成者	〃	福山	晴美
賛成者	〃	田中	宏之

2025日本万国博覧会の大阪・関西への誘致に係る決議

国際博覧会は、人類が抱える地球的規模の課題に対し、世界からの知恵を一同に集めることで、解決方策を提言する場であり、新しい時代を生きる知恵を広く発信することにより、世界と日本の平和的発展に大きく寄与することが期待されている。

国際博覧会の大阪での開催は、古くから人々の叡智により新たな技術を生み出し、文化・産業の両面から国内外をリードしてきた大阪から世界中の人々の健康に係る様々な課題を克服し、人類の未来に向けてより良い生活を送ることができる新しいモデルを提案することや、それを広く世界に発信するという点において、大きな意義がある。

また、平成31年にはラグビーワールドカップ2019、平成32年には東京オリンピック・パラリンピック、平成33年にはワールドマスターズゲームズ2021関西等一連の国際ビッグイベント開催が決定されており、関西では、この間の様々な分野での波及効果に大きな期待が寄せられている。加えて2025年日本万国博覧会の大阪誘致に成功すれば、今後8年余りにわたるこれらの流れが関西圏における都市活性化が期待される。

さて、本市においては、関西国際空港や大阪方面からの交通利便が良く、また、平成29年3月には、京奈和自動車道紀北西道路の開通により、格段にアクセスも向上したところであり、本市並びに和歌山県にとっては、この上ない絶好の機会といえる。

このような博覧会の開催は、圏域全体のみならず、和歌山県における産業振興や観光文化交流等を促進するとともに、市民生活の向上にも寄与することが期待できる。

よって、岩出市議会としては、大阪・関西における国際博覧会の開催を支持するとともに、誘致実現に向けた国内機運の醸成など、必要な取組みを国・大阪府市、経済界とともに積極的に推進していく。

以上、決議する。

平成30年3月19日

岩 出 市 議 会